

春の 叙勲・褒章

政府は、4月29日付けで令和5年春の叙勲・褒章、第40回危険業務従事者叙勲を発令しました。

市内では次の皆さんが受章されました。

旭日双光章 【地方自治功労】



平成12年から北上市議会議員を4期16年務め、経済環境常任委員会委員長や教育福祉常任委員会委員長を歴任。広い識見と卓越した統率力によって安全安心なまちづくりや都市基盤の整備などに尽力しました。「受章は地域や支持してくれた皆さんのおかげ。深く感謝している」と話しました。

元北上市議会議員

千葉 一夫^{いちお}さん（75歳・和賀町藤根）

瑞宝小綬章 【教育功労】



昭和50年から37年間教職に就き、21年には黒沢尻北高校長として「燃える黒陵」を目指し、生徒と共に文武両道に励みました。熱意あふれる指導で生徒と職員がまい進できる環境を構築。「受章は関わってくれた人々からの労いと激励。皆さんに心から感謝する」と述べました。

元公立高校長

上原 耕太郎^{かんぼら}さん（73歳・口内町）

旭日単光章 【中小企業振興功労】



昭和55年に佐々木印刷を創業してから現在まで、ラベル・シールの商品開発に尽力。台紙をなくしたラベル「ハグレス」や人体に安全な粘着剤を使用した「菜果ラベル」など革新的な発想で、平成30年には経済産業大臣表彰を受けました。「受章は家族や社員、お客さんなどに恵まれたおかげ」と語りました。

佐々木印刷代表取締役

佐々木 信雄^{ささき}さん（76歳・上野町）

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章 【警察功労】



昭和50年に県警察官となり、35年間、県民が安全に生活を送れるよう治安維持に貢献しました。現在は関わってきた人に恩返ししようと、市や地区の活動に励みます。信念は「人間関係を大事にする」。受章は「各地域の皆さん、関係者に支えてもらったからこそ。妻には一番感謝している」とほほ笑みました。

元岩手県警部

武田 清幸^{せいこう}さん（73歳・下江釣子）

黄綬褒章 【業務精励】



昭和50年に父親の自動車整備工場・丸福自動車を継ぎ、約50年間、進化が激しい自動車の修理技術獲得に注力。CVT車の修理技術を確立させたことが評価され、令和3年には現代の名工に選定されました。受章について「これまでバックアップしてくれた仲間のおかげ」と感謝していました。

丸福自動車代表取締役会長

千葉 孝貴^{こうき}さん（70歳・口内町）